



むなかた

むなかた市議会だより

令和3年12月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会広報編集部会
●〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591
●市議会ホームページ=http://www.city.munakata.lg.jp/050/080/index.html

令和3年12月定例会のあらまし

令和3年第4回宗像市議会定例会が、11月29日から12月17日までの19日間で開催され、市長提案の議案35件、請願1件、意見書案1件、決議案1件、発議1件について審議を行いました。

11月30日から12月3日の4日間、16人の議員による一般質問が行われました。(2〜3ページ参照)

あけましておめでとーございます



神谷建一 議長

平素より市議会および市政に対する格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種対応に苦慮した一年でした。昨年末は全国的にも感染者数が減少しましたが、オミクロン株の感染も拡大しており、まだまだ予断を許さない状況です。3回目のワクチン接種も始まっており、早く元の生活に戻るよう願っております。

市議会においては、コロナ禍でも議会の様子子が伝わるように議会中継システムを更新し、傍聴機能を充実させました。また、議員全員にタブレットを貸与し、ペーパーレス化にも取り組みました。最初はタブレットの操作に戸惑っていた議員も次第に慣れ、議会のペーパーレス化が一気に進みました。さらに、傍聴席にモニターを設置したことで、傍聴の方から「資料が見やすく、内容も分かりやすい」との言葉もいただいております。

今後とも議員一丸となり、より身近な市議会となるよう取り組んでまいりますので、市民のみなさまの御支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に、新型コロナウイルス感染症の終息を願いつつ、新しい年が穏やかな年となることを心からお祈りし、年頭のあいさついたします。

主な議案

令和3年度一般会計補正予算(第6号)、(第7号)、(第8号)の3つの補正予算が提案され、いずれも全員賛成で可決されました。

新型コロナウイルス感染症対策や子育て世帯臨時特別給付に関する経費などが計上されています。

令和3年度一般会計補正予算

全員賛成で可決

- 令和3年度一般会計補正予算(第6号)、(第7号)、(第8号)の3つの補正予算が提案され、いずれも全員賛成で可決されました。
- 新型コロナウイルス感染症対策や子育て世帯臨時特別給付に関する経費などが計上されています。

主な意見

市立学校体育館に空調設備を整備を進める予算を組んだことを高く評価する。

▽ゼロカーボンシティ宣言に関する環境政策の補助の活用などの研究も進めてほしい。

▽3回目の新型コロナウイルスワクチン接種は、職員の負担が大きくなるのが想定されるため、的確な人員配置および工夫をしてほしい。

▽子育て世帯臨時特別給付金について、年内支給を優先し、早急に対応したことを評価する。

▽住民税非課税世帯などに対する臨時特別給付金については、家計急変世帯の方々が自立できるよう、自立支援体制の強化を考えてほしい。

指定管理者が決定

12月定例会に、令和4年4月からの指定管理者の指定をするに当たり、議会の議決を求める18議案が提出されました。

議会は、所管する委員会慎重に審査し、本会議最終日にすべての議案を可決しました。

なお、今回の指定管理者の指定において、弓道場の指定管理者が古武地区コミュニティ運営協議会から宗像市スポーツ協会に変わり、それ以外の施設は、引き続き現指定管理者が次期の指定管理者として指定されています。

各地区コミュニティ・センターなどの指定管理者が決定

12月定例会に、令和4年4月からの指定管理者の指定をするに当たり、議会の議決を求める18議案が提出されました。

議会は、所管する委員会慎重に審査し、本会議最終日にすべての議案を可決しました。

なお、今回の指定管理者の指定において、弓道場の指定管理者が古武地区コミュニティ運営協議会から宗像市スポーツ協会に変わり、それ以外の施設は、引き続き現指定管理者が次期の指定管理者として指定されています。

指定管理者が決定

施設名	指定管理者
宗像市立大島へき地保育所	社会福祉法人 紅葉会
各地区コミュニティ・センター【全12施設】	各地区コミュニティ運営協議会
宗像ユリックス総合公園及び宗像総合市民センター	公益財団法人 宗像ユリックス
宗像市体育施設【宗像市民体育館、宗像市弓道場、宗像勤労者体育センター、宗像市玄海B&G海洋センター、宗像市運動広場】	一般社団法人 宗像市スポーツ協会
宗像市大島福祉センター	社会福祉法人 宗像市社会福祉協議会
宗像市自転車等駐車場(赤間駅)及び宗像市自動車駐車場(赤間駅)	公益社団法人 宗像市シルバー人材センター
宗像市東部観光拠点施設【赤馬館】	赤間地区コミュニティ運営協議会

主な質疑

Q 宗像市いじめ問題再調査委員会の委員はどのように選ばれるのか。

A 宗像市いじめ問題再調査委員会の委員には弁護士、医師、学識経験者、心理または福祉に関する知識を有する者などを想定しており、それぞれの事業にあった専門家を市長部局が選任する。

ピックアップ!

宗像市いじめ問題再調査委員会を設置

本市でいじめの重大事態が発生した場合は、市教育委員会の宗像市いじめ防止対策推進委員会が調査を行います。

その調査結果に対し、市長が再調査が必要と認めた案件は、再調査をすることができまう。

そうした場合に備えて、事前にいじめ問題再調査委員会を設置するため、条例の改正が提案され、全員賛成で可決されました。

令和3年12月定例会

一般質問

一般質問とは、議員が市の行政事務全般について市の見解を問うものです。

令和3年11月30日から12月3日の4日間にわたって、16人の議員が合計28項目の質問を行いました。

- ◆質問を行った順に掲載しています。
- ◆掲載する項目や内容は質問を行った議員に確認したうえで掲載しています。
- ◆質問の詳細については、宗像市議会ホームページの録画映像もしくは3月下旬に公開予定の議事録をご覧ください。



学校を安全安心の地域拠点に
宗像志政クラブ／伊達 正信



問 伊豆市長は市長就任以来、教育行政において、学校の教室へのエアコン設置や県立特別支援学校の誘致などを進めてきた。今回の城山中学校の改築に当たり、地元のコミュニティ運営協議会などから、体育館の空調整備について強い要望があったと聞いている。また、学習環境の公平性に鑑み、一定期間内で全市立学校の体育館に空調を整備できないか。



城山中 新校舎イメージ
(※今後変更になる可能性があります)

答 昨今の異常気象を踏まえると、体育館の空調設備の必要性は増している。教育環境の平等性や



今後の公共施設の在り方について見解を伺う。
未来むなかた／北崎 正則



問 今後の公共施設の在り方について見解を伺う。
答 長寿命化や総量圧縮を図り、適正規模の公共施設を将来へ引き継ぐ。市内3体育館と弓道場の今後の方針は。
答 玄海B&G海洋センターは長寿命化を図る。勤労者体育センターと弓道場は2030年以降に廃止し、市民体育館との集約化などを検討する。
問 市営住宅の更新・改修計画の現状は。
答 経過年数による劣化状況などを勘案し、計画的に改修を行っている。特に老朽化が進んで



勤労者体育センター

いる今門・桜町・平原団地について、現状は。
答 今門団地は令和11年度に廃止、桜町・平原団地は令和9年度から建て替えを計画しており、入居者の意向や需要予測を計画に加味したい。
その他の質問
教育効果を高めるタブレットの活用について



気候危機の悪化を防ぐために
ふくおか市民政治ネットワーク／笠井 香奈枝



問 令和3年10月に宗像市はゼロカーボンシティを宣言した。実現のため、具体的にどう進めるのか。
答 市民、事業者を含め市全体で進める組織を令和4年度に設置する。現在も具体的取り組みについて議論している。
問 第2次宗像市環境基本計画の見直しについて反映させるのか。
答 現計画の関係部分を宣言に基づく具体的取り組みに置き換え、本市の持つ可能性を最大限に生かしたい。
問 市民への啓発は。市の広報媒体で発信



する。ホームページには特設ページを開設する。
問 現在取り組んでいる体験活動を通じた環境教育はあるか。
答 釣川や川の周辺の環境について学ぶ水辺教室や、海岸清掃、省エネ活動に取り組み、地球温暖化問題に関心を深める環境教育などを行っている。



アフターコロナのスポーツの価値は
宗像志政クラブ／吉田 剛



問 コロナ禍でコミュニティは崩壊の危機にあり、地域のつながりを再構築してまちづくりを進めるにはスポーツの力を活用すべき。スポーツの社会的価値をどう考えるか。
答 人と人のつながりを育むなど地域の活性化や課題解決に寄与する多様な社会的価値があり、これまで以上にその価値が高まっている。
問 東京五輪などのキャンプ地受け入れ事業の総括とレガシーは。
答 キャンプ地として受け入れられることが証明できた。レガシーとする



宗像サニックスブルース

ため、市立学校でレガシー巡回展示やウォーキングイベントなどの事業を実施していく。
問 プロラグビーチーム宗像サニックスブルースの価値をどう考えるか。
答 スポーツ観光施策を進めるうえでも大きな財産であり、まちづくりに欠かせない存在である。



通学路の安全性について
宗像志政クラブ／安部 芳英



問 通学路の安全対策ができていない箇所がある。改善を求めた市民や自治会などへ丁寧なフィードバックしているか。
答 対策ができていなかった箇所については理由を添え、代替案がある場合は案を提示してフィードバックしている。予算確保できなかったなどの理由で翌年度以降の対応になる箇所は、完了まで継続して取り扱う。また、教育委員会から学校、学校からPTAや地域へのフィードバックは、これまでの公表内容は、これまでの公表内容



鎌倉市の安全対策した道路 (HPより)

に丁寧さを欠いた箇所もあるので、宗像市通学路安全推進会議での協議などを踏まえ改善するか。
問 鎌倉市は、ワークシヨップに3年かけ、速度規制や立体的に見える路面標示をする歩行者導重道路を設置した。本市も参考にしているかどうか。
答 情報を十分に収集し、対策を検討したい。



産後ケアの見直しを
公明党／岡本 陽子



問 市だけではなく、民間団体と連携した産後ケアの仕組みづくりを考えるとどうするか。
答 産後ケア事業を見直し、宿泊型のほか、通所型と自宅訪問型を追加するため、市内の開業助産師や福岡県助産師会の協力を得られるよう協議中。また、妊娠期から相談・

問 市内老人福祉センターを福祉避難所として確保できないか。
答 福祉施設の活用形態について、財源を含め、多様な議論を行っている。

福祉避難所の現状は



新型コロナウイルス対策の強化を
日本維新の会／岩岡 良



問 新型コロナウイルス感染症の後遺症で悩む患者への支援が必要では。
答 県と県医師会が開設する後遺症相談窓口に期待しつつ、市でも健康相談の実施とともに保健所と協議する。
問 濃厚接触者のPCR検査は、保健所で行えば

公平・公正な選挙を

問 期日前投票所において公平性を欠く事例が報告されているが、投票事務体制の現状と対策は。
答 期日前投票所については派遣会社に業務委託しており、適正な選挙が執行できるよう改善する。



自由ヶ丘地区の都市再生について
宗像志政クラブ／森田 卓也



シヨップモビリティの様子

問 現在実施しているシヨップモビリティ(※1)実証事業の意義と成果は。
答 自宅から少ない移動でサービスを受けることができ、公共空間の新たな活用を検討する意義がある。また、地域から拡充の要望があり実施場所を増やして進めている。
問 自由ヶ丘南には開発

余地のある場所が多くあるように思う。新たなまちづくりに生かせないか。
答 活用の余地があると考えており、官民連携の取り組みを推進していく。
問 自由ヶ丘地区の南部に生活利便施設を設けることについて、どのように考えているか。
答 利便性や価値向上につながることを考えるため、積極的に取り組むたい。
問 自由ヶ丘地区都市再生事業の今後の展望は。
答 住民の意見を伺いながら、地区の価値を高める持続可能なまちづくりについて検討を進める。

(※2) パートナシップ宣誓制度Ⅱ性的マイノリティーなどの対象者が互いを人生のパートナーとして自治体に宣誓する制度。法的に婚姻と同等の効果はないが、公営住宅の入居など、各自自治体が定める範囲の手続きにおいて家族と同じ扱いを受けることができる。

(※3) ZEBⅡ(Net Zero Energy Building (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル))の略称。断熱性や採光性の向上などにより使うエネルギーを減らし、また、太陽光発電などでエネルギーをつくることで、建物で消費するエネルギー収支をゼロにすることを目指した建物のこと。



「コミュニティ・スクールの壁について」
宗像志政クラブ／井浦 潤也



問 令和元年度からモデル学園の中央学園・日の里学園の成果と課題は。

答 学校・家庭・地域が協働して子どもたちの豊かな成長を支えていく仕組みが構築されつつある。課題は、認知度が十分ではないことである。

問 地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員の役割が重要で、各小中学校単位に一人ずつの選任が理想と考えるが。

答 コミュニティによってばらつきがあるため、今後検討していきたい。

問 市内全学園のコミュニティ・スクール導入に



当たり、各地区コミュニティ運営協議会の理解と庁内での連携が必要不可欠であると考えている。

答 教育委員会とコミュニティ協働推進課だけでなく、しっかりと連携して庁内にも浸透させたい。

その他の質問
不登校児童・生徒の支援体制は



「新型コロナウイルスによる失業者支援を」
市民連合／福田 昭彦



問 新型コロナウイルス感染者が後遺症に悩まされ働けなくなった場合の経済支援が喫緊の課題である。傷病手当金などの支給を受けられる場合もあるが、それらだけでは十分とは言えない。市独自のさらなる経済支援策が必要だと考えるが市の見解は。

答 新型コロナウイルス感染症の影響で生活資金に困っているとの相談があった場合は、社会福祉協議会の総合支援資金の特例貸付を案内している。この貸付が終了した世帯には市が一定の要件の下、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給を行っている。そのほかにも、住宅確保給付金の支給や就労支援、家計改善支援など、一人一人に寄り添った支援を行っており、今後も国の制度を最大限に活用し、さらなる支援に努めていく。



「離島大島は地域循環型の施策で」
日本共産党／新留 久味子



大島は、人口減や高齢化、漁獲量減少の課題がある。

問 島内で捕獲したイノシシを資源として生かす施策を検討できないか。

答 島内にはイノシシの解体加工場があり、宗像イノシシ肉販売組合が買い取る制度も構築している。今後、島内で加工や販売まで行うということ



大島のイノシシ解体加工場



「ありのまが大切にされる社会に」
宗像志政クラブ／石松 修



問 第3次宗像市男女共同参画プランの目標や取り組みは。

答 市の審議会の女性比率など、プランに掲げている各事業の進捗管理を適正に行い、目標達成に努め、男女共同参画の推進を図っていきたい。

問 教育の場における課題と取り組みは。

答 大規模改築を行う城山中学校及び他の市立学校の体育館に空調整備を。城山中学校は改築事業に合わせて、その他の市立学校も令和7年度をめどに整備していく。

問 公立学校の体育館への空調整備を



「公共施設の経費管理手法の今後は」
未来むなかた／上野 崇之



問 宗像ユリックス総合公園などの魅力向上に向けた官民連携パートナーシップ構築事業の進捗は。

答 市と指定管理者である財団とアドバイザー事業者で協定を締結し、意見交換を始めており、魅力向上や経費削減につながる提案を受けている。

問 兵庫県明石市では公共施設の日常修繕を民



答 公共施設の老朽化が

問 公共施設の二酸化炭素排出量を削減するZEB(※3)の視点導入は。

答 国の方針の中でも公共施設の改修時のZEB化誘導などが示されている。脱炭素の取り組みの中で検討を進めたい。



「新たな期日前投票所の開設状況は」
公明党／石松 和敏



問 次回選挙からサンリブ宗像店で実施予定の期日前投票所開設の進捗は。

答 令和4年4月24日の市長選挙から新設する方向で調整しているが、新型コロナウイルスの感染状況によっては設置できない場合もある。

問 正式に開設が決定した場合、市民にはいつ、どのように周知するのか。

答 令和4年2月下旬までには結論を出し、周知は、広報紙は4月1日号、折り込みチラシは4月15日号を想定している。

問 選挙割りサービスを受けるために必要な投票済



選挙割のチラシ



「公園トイレの環境改善を」
日本共産党／川内 亮



問 ふれあいの森総合公園のトイレは和式で使いづらいとの声が上がっている。改修を行うことはできないか。

答 投票後に申し出があった方には証明書を交付することを徹底していたが、交付できなかった事例があったと聞いている。二度と起こらないよう事務の徹底を図っている。

問 市内公園の和式トイレは高齢者にとっては非常に使いづらい。若い世代にも敬遠されがちであり、実質的に使えないトイレとなっている。具体



公園の和式トイレ



「ため池の総合的な防災対策を」
日本共産党／末吉 孝



問 市内ため池のうち、防災重点ため池に指定している箇所数は。

答 ため池総数257池のうち、防災重点ため池は191池である。

問 市街化区域内の防災重点ため池で、軟弱地盤の地域にあるものは調査の方法を工夫すべきでは。



崩壊した三倉池周辺の様子



SDGs目標5
ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う



市議会ホームページで、一般質問や議案の審議などを行う本会議・委員会を生中継しています。また、これまでの本会議・委員会の録画映像も公開しています。

スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。

QRコードから各議員の一般質問の録画映像にアクセスできます。

令和3年(1月～12月)のアクセス件数

生中継	9,109件	録画映像	4,029件
-----	--------	------	--------

提出議案と議決結果

12月定例会で審議した議案のうち、主な議案を紹介します。すべての議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。

【全員賛成で可決、承認、同意した主な議案と内容】

議案番号	議案名	内 容
98	宗像市下水道条例の一部を改正する条例について	将来にわたり釣川及び筑前海水域の水質保全を行うため、条例を改正するもの
100	宗像市大島観光休憩所条例を廃止する条例について	宗像市大島観光休憩所を廃止することに伴い、条例を廃止するもの

【賛否が分かれた議案名と議決結果（○：賛成した人 ◆：反対した人）】

議案番号	議案名	議員氏名 議決結果	川内 亮	石松 修	木藤 裕司	石田和代志	岩岡 良	上野 崇之	井浦 潤也	笠井香奈枝	小林 栄二	吉田 剛	森田 卓也	安部 芳英	岡本 陽子	北崎 正則	伊達 正信	福田 昭彦	新留久味子	石松 和敏	末吉 孝
請願第1号	「核兵器禁止条約への参加（署名・批准）、及び参加までの間、条約締約国会議にオブザーバー出席を求める」意見書を採択し政府及び国会に送付することを求める請願	不採択	○	◆	◆	◆	◆	○	◆	○	◆	◆	◆	◆	◆	○	◆	○	○	◆	○

※神谷建一議長には、賛成・反対の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

請 願

「核兵器禁止条約への参加（署名・批准）、及び参加までの間、条約締約国会議にオブザーバー出席を求める」意見書を採択し政府及び国会に送付することを求める請願

〔賛成少数で不採択〕

（請願者）

陵殿寺二丁目

むなかた九条の会事務局次長 長田 正幸さん ほか6団体、計8人

（要旨）

2021年1月22日「核兵器禁止条約」が発効した。人類の願いである核廃絶を目指して、核兵器禁止条約に参加し、積極的役割を果たされるよう、条約に参加するまでの間、条約締約国会議にオブザーバー出席することを求める意見書を採択し、政府・国会に送付することを求める。

（審査内容と結果）

審査を付託された総務常任委員会では、請願者の意見陳述の後、審議を行った結果、賛成少数で不採択となりました。また、本会議においても同請願は不採択となりました。



（主な意見）

〔賛成者の意見〕

●核兵器禁止条約をめぐる世界の流れが確実に前進している中で、政府の姿勢を動かすのは地方議会の大きな役割である。

●核兵器の怖さを体験した国として、核兵器のない世界を実現することは多くの国民の願いである。

〔反対者の意見〕

●条約には核保有国は参加していない。核兵器のない世界の実現には核保有国の協力が必要であり、アメリカの信頼を得た上で共に前進すべき。

●本請願の主旨は条約への参加であり、オブザーバー参加は付け足しであるという印象を受ける。

総務常任委員会での審査の様子

意 見 書

離島振興法の改正、延長を求める意見書

〔全員賛成で可決〕

（要旨）

離島振興法は、昭和28年に制定されて以来、6次にわたる改正・延長とともに施策の充実が図られ、離島の振興に大きな役割を果たしてきた。

しかしながら、離島は、人の往来、生活に必要な物資などの輸送に要する費用が他の地域に比較して多額であるほか、医療提供体制や産業基盤、生活環境などが脆弱といった課題を抱えている。

また、人口減少や高齢化が進展するとともに、基幹産業である一次産業の停滞など、離島をめぐる状況は依然として厳しく、一層強力に離島振興政策を推進していく必要がある。

決 議

ワンヘルス（※4）の推進に関する決議

〔全員賛成で可決〕

（要旨）

福岡県では、平成28年に開催された世界獣医師会と世界医師会によるワンヘルス国際会議において、ワンヘルスの理念から実践に移行させる礎となる福岡宣言が採択され、令和3年1月には、福岡県ワンヘルス推進基本条例が公布、施行された。この条例では、人獣共通感染症対策や人と動物の共生社会づくりなど、人と動物の健康および環境の健全性を一体的に守るための課題について取り組みの基本方針を定め、これを具

体化するための行動計画を県が定めることなどが明記されている。



3月定例会の

（予定）日程

日程	内 容
2/25 金	本会議（議案上程、提案理由の説明）
28 月	本会議（一般質問）
3/1 火	本会議（一般質問）
2 水	本会議（一般質問、大綱質疑）
3 木	本会議予備日
4 金	総務常任委員会
7 月	社会常任委員会
8 火	建設産業常任委員会
9 水	考案日
10 木	予算第1特別委員会（※1）
14 月	予算第1特別委員会（※1）
15 火	予算第2特別委員会（※2）
16 水	予算第2特別委員会（※2）
18 金	委員会予備日
25 金	本会議（委員会報告、質疑、討論、採決）

※1 予算第1…一般会計・企業会計
※2 予算第2…特別会計・企業会計

編集◆後◆記

市民のみなさまに議会だよりを読んでいたただけるよう、広報編集部会のメンバーと議会活動を分かりやすく伝える工夫をしていまいりました。今後さらに開かれた分かりやすい情報発信に努めてまいります。

（木藤 裕司）

市議会のくわしい情報や
議会中継はホームページを
ご覧ください。

宗像市議会

検索



ホームページ
QRコード

お問い合わせは 議会事務局へ TEL0940(36)1119



※新型コロナウイルス感染症の影響により日程・内容などが変更になる場合があります。傍聴などの際は事前にホームページで確認するか議会事務局へお問い合わせください。

一般質問の内容は、開会3日前に議会ホームページに掲載します。請願の提出締切日は2月18日（金）です。本会議と委員会は、ホームページで中継しています。スマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。